

ストップ！不十分な検討で進める新庁舎建設。財政は住民福祉の増進に！

約 80 億円の家計で、給料は半分の 40 億円にも満たさず、親のすねかじりや借金 5 億円以上などで賄う二宮町。借金総額は 70 億円以上に達し、年 7 億円以上借金返済に回して火の車家計。そこに約 23 億円の借金をし、借金総額は 93 億円以上に。借金返済に借金を重ね雪だるま的借金膨張！

年度	H11年度	H12年度	H18年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	新庁舎建設
	1999	2000	2006	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	
町長	古沢	古沢	古沢・坂本	坂本	坂本	坂本	坂本	坂本	坂本・村田	村田	村田	村田	村田
備考		ラフィアン	復帰申入れ		広域化締結 ラフィアン裏	積替施設 記念館	東大跡地						
人口 (人)	31,328	31,375	30,390	30,187	30,082	29,973	29,962	29,707	29,481	29,267	29,087	27,974	
経常収支比率 (%)	76.8	79.7	96.6	100.2	99.1	98.8	99.0	100.5	104.0	103.4	99.7	95.3	
歳入 (千円)	881,385	7,991,645	7,339,479	7,908,926	10,090,929	8,170,754	7,971,792	8,230,886	7,886,471	8,141,034	7,882,643	8,373,356	
歳出 (千円)	827,382	7,571,552	7,001,085	7,578,220	9,650,078	7,442,758	7,698,887	7,950,945	7,617,046	7,873,071	7,636,403	8,097,235	
町税	4,001,860	3,869,604	3,767,861	3,841,826	3,714,698	3,680,542	3,655,559	3,658,487	3,638,599	3,547,020	3,579,980	4,305,276	
割合	45.4	48.4	51.3	48.5	36.8	45.1	45.9	44.5	46.1	43.6	45.4	51.4	
前年増減		-132,256	-101,743	73,965	-127,128	-34,156	-24,983	2,928	-19,888	-91,579	32,960	725,296	
町債	715,000	420,000	530,400	595,600	1,887,400	348,100	552,700	682,700	516,100	444,700	401,000	570,300	
割合	8.1	5.3	7.2	7.5	18.7	4.3	6.9	8.3	6.5	5.5	5.1	6.8	
前年増減		-295,000	110,400	65,200	1,291,800	-1,539,300	204,600	130,000	-166,600	-71,400	-43,700	169,300	
町債残高 (千円)	5,858,487	5,897,363	6,060,585	5,988,161	7,371,780	7,228,588	7,313,816	7,428,683	7,399,738	7,303,865	7,130,632	7,089,498	9,364,498
前年増減		38,876	163,222	-72,424	1,383,619	-143,192	85,228	114,867	-28,945	-95,873	-173,233	-41,134	2,275,000
町民一人当たり町債 (円)	187,005	187,964	199,427	202,078	250,468	246,499	250,886	257,315	258,786	257,641	253,849	253,677	
基金残高 (千円)	1,859,471	1,669,133	1,432,566	1,326,557	1,306,841	628,717	813,756	770,833	719,543	891,071	1,062,675	1,256,209	
町民一人当たり積立金 (円)	59,355	49,490	47,139	44,766	44,402	21,440	27,914	26,700	25,164	31,432	37,831	44,950	
公債費 (千円)	493,596	566,851	577,395	625,348	601,900	603,808	573,912	667,138	635,954	622,661	645,853	674,161	
割合	5.9	7.5	8.2	8.2	6.2	8.1	7.4	8.4	8.3	7.9	8.5	8.3	
前年増減		73,255	10,544	47,953	-23,448	1,908	-29,896	93,226	-31,184	-13,293	23,192	28,308	
公債費-町債	-221,404	146,851	46,995	29,748	-1,285,500	255,708	21,212	-15,562	119,854	177,961	244,853	103,861	
生活保護者 (人)	80	96	150	232	256	256	300	303	290	290	290		
生活保護費 (千円)	68,438	79,187	163,298	182,523	210,434	230,529	243,467	239,516	238,715	250,866	244,225		
平均所得 (千円)	4,210	4,143	3,714	3,633	3,456	3,408	3,369	3,325	3,322	3,331	3,376	3,344	

新庁舎建設は住民一人当たり約 10 万円の負担！
一般会計借金総額は、93 億円以上に！
町民一人当たりになると 33 万円以上に。

一般財源からの 3 億 7 千万円以上を基金から充当すると他の公共施設整備への影響は？

20 年で返済すると仮定すると年約 1 億円で、公債費は 8 億円近くに。

新庁舎建設の緊急性の説明、将来を見据えた財政計画の作成を求めます！

町の家計に給料を入れてくれる人口は減り、数年後には給料は10億円以上減ると予測されるのに、借金返済は約8億円。これで町の家計は持ちますか？

「二宮町人口ビジョン」を参考にした町税予測

年度	H32年度	H37年度	H42年度	H72年度
	2020	2025	2030	2070
町長	村田			
人口	27,168	25,812	24,411	16,945
町民税	1,664	1,560	1,277	860
	1,516	1,516	1,516	1,516
	173	151	151	105
町税 (千円)	3,353	3,227	2,944	2,481
H29からの減	952	1,078	1,361	1,824

返済期限は迫っているのに、まだ多くの借金が残っています。さらに、23億円近く借金して大丈夫でしょうか。借金返済のための借金が膨脹するのではないのでしょうか。

借金の主なもの	借入年度	償還期間	起債額千円	現在高千円	割合%
(仮称)風致公園用地取得	22	20	1,034,200	815,436	11.5
(仮称)風致公園整備	23.25.26	20	101,300	93,561	1.3
吾妻山公園再整備	23.25	20	71,800	64,981	0.9
生涯学習センター整備	9.10.11.12.19.20	20.10	1,779,400	173,774	2.5
学校給食センター整備	20.21.22	20	683,300	507,578	7.2
環境衛生施設整備	24.25.27.28.29	15	601,400	549,657	7.8
消防関係整備	20.24.25.26.27.28.29	5.10.20	246,100	225,702	3.2
小・中学校耐震補強・大規模改修等	9.13.14.15.17.19.25	15.20.25	587,100	332,899	4.7
臨時財政対策債	13~29	20	5,700,400	3,967,377	56.0
一般会計借金総額			11,683,300	7,089,497	100.0

旧耐震基準の地域集会施設等

施設名	竣工	年度	備考
町民センター	S48.10.30	1973	年間2600団体以上利用
地域集会施設			
上町児童館	S53.3.31	1978	災害対策本部・一時避難場所
下町老人憩いの家	S47.3.31	1972	災害対策本部・一時避難場所
茶屋老人憩いの家	S47.9.1	1972	災害対策本部・一時避難場所・津波災害指定避難場所
中里老人憩いの家	S52.3.31	1977	一時避難場所
梅沢老人憩いの家	S54.3.31	1979	災害対策本部・津波災害指定避難場所
入川勾老人憩いの家	S55.3.31	1980	一時避難場所
富士見が丘老人憩いの家	S56.3.31	1981	災害対策本部
百合が丘老人憩いの家	S47.3.31	1972	一時避難場所
中里西公会堂	S56.3.5	1981	一時避難場所

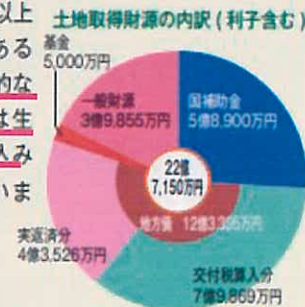
こんなに旧耐震基準の施設があって、安全・安心と言えるのでしょうか？

広報にのみや2013年6月号から転載

ラディアン裏土地取得費の内訳

平成21~23年度に国の補助金や地方債を財源として20億円で購入しました。このうち地方債は利子を含めて約12億円を平成42年度まで返済することになりますが、約8億円が交付税として交付されるため、実返済分は約4億円となります。

さらに、法務局への土地賃付料として毎年1千万円以上の収入があるため、実質的な将来負担は生じない見込みとなっています。



ラディアン裏土地取得費((仮称)風致公園用地取得)の借金は、現在でも8億円以上残っていますが、広報にのみや2013年6月号には、約8億円の交付税、実返済分は約4億円、実質的な将来負担は生じない見込みと記載されています。2019年2月号にも補助金などと記載されていますが、まちがいないでしょうか？

広報にのみや2019年2月号から転載 想定する概算事業費

庁舎本体工事		
必要床面積	床面積単価	概算事業費
4,800㎡	45万円/㎡	21億6,000万円①
4,400㎡	30万円/㎡	15億0,000万円
※上表の赤字は、当初の想定数値。アンケートなどの結果から、耐震性能がより高い免震構造へと強化し、また、分散している保健センターなどの行政機能を集約することで、利便性の向上を図る計画としています。		
その他経費(調査・外構・備品など)		
4億8,740万円②		
合計 26億4,740万円(①+②)		
補助金など	借入金	一般財源

※同規模自治体の建設事例や国の算定基準などを参考に試算しています。

2月14日に開催された二宮町新庁舎建設町民検討会で配布された財政に関する資料と情報公開で町債残高予測の数値データ等を入手する予定です。

そこから分析した新たな資料を後日追加いたしますので、よろしく願いいたします。

なお、裏面の「二宮町人口ビジョン」を参考にした町税予測」の表の町税の単位を書き間違えました。申し訳ありません。お詫びして訂正いたします。

誤 正

(千円) → (百万円)